

目次

序

I 序章

1. 昭和57年度の防災工事の概要…………… 1
2. 昭和56年度までの調査概要…………… 2
3. 昭和57年度の調査概要…………… 5

II 検出遺構の報告

1. 西院地区の調査…………… 7
2. 東院地区の調査…………… 49
3. 中間地区の調査…………… 59

III 出土遺物の報告

1. 瓦類…………… 61
2. 土器類…………… 66
3. 木製品・石製品・金属製品…………… 74
4. 建築部材…………… 80

IV まとめ

1. 遺構…………… 83
2. 遺物…………… 88

V 付 章

1. 西院伽藍と若草伽藍の造営計画…………… 92
2. 西院伽藍の方位計測…………… 107
3. 若草の礎石について…………… 111
4. 若草伽藍の瓦…………… 121
5. 法隆寺境内出土の埴輪と周辺の古墳…………… 135

図 表 目 次

図

第1図	食堂北トレンチの遺構図	8
第2図	食堂裏の発掘・左・トレンチ東半分(西から) 右・トレンチ西半分(東から)	9
第3図	食堂北側の井戸 S F 4501 (南から) 230トレンチ	9
第4図	大宝蔵殿西側通路のトレンチ全景(南から) 229トレンチ	10
第5図	県工作所南側トレンチ全景(西から) 234トレンチ	11
第6図	知足院と弥勒院の間の排水溝(東から) 234トレンチ	11
第7図	東室北側トレンチ全景(左・西から, 右・東から) 231トレンチ	12
第8図	東室北側の江戸時代の瓦列細部(南から) 231トレンチ	12
第9図	東室北側の江戸時代瓦列(東から) 235トレンチ	14
第10図	東室北側の江戸時代の瓦列細部(西から) 235トレンチ	14
第11図	大宝蔵殿南倉南側。(上部は安養院裏門の基壇)(北から) 213トレンチ	16
第12図	大宝蔵殿南倉から東南への中世層(西北から) 214トレンチ	16
第13図	大宝蔵殿東側トレンチ全景(上・南から, 下・北から) 217トレンチ	16
第14図	大宝蔵殿東側のトレンチ遺構図	
第15図	大宝蔵殿東側トレンチの遺構細部 ① S F 4550・S D 4551(北から) ②埋甕(北西から) 214トレンチ ③石組 S Z 2000(東から) ④安養院門内側の瓦群(北から)	18
第16図	食堂・細殿周辺の調査 ①細殿東および南側(東から) 240トレンチ ②細殿正面(東から) ③綱封蔵北側(東から) 238トレンチ ④食堂西側(南から) 237トレンチ	19
第17図	食堂・細殿周辺のトレンチ遺構図	20
第18図	東室と聖霊院周辺の調査 ①東室西側(北から) 236トレンチ ②同上(南から) ③聖霊院西側(北から) 242トレンチ ④聖霊院南側(東から) 243トレンチ	22
第19図	東室西側のトレンチ遺構図	23
第20図	聖霊院西側のトレンチ遺構図	24
第21図	調子丸廬舎南側のトレンチ遺構図	25
第22図	聖霊院西南の瓦の出土状態(南から) 242トレンチ	26
第23図	調子丸廬舎前の南北トレンチ(南から) 228トレンチ	27
第24図	聖霊院西・南のトレンチ遺構図	28
第25図	中門前の発掘 左・(東から)・右(南から)	29
第26図	中門東側のトレンチ遺構図	30
第27図	中門南側のトレンチ遺構図	31
第28図	大宝蔵殿前地区の調査地全景(北から) 225トレンチ	32
第29図	大宝蔵殿西側広場のトレンチ遺構図	33
第30図	若草伽藍北柵列(柵列北側の瓦群はすでに取り上げている)(東から) 225トレンチ	34
第31図	若草伽藍北柵列北側の瓦溜り(西から) 225トレンチ	35
第32図	若草伽藍北柵列の複元(東から) 225トレンチ	35
第33図	大宝蔵殿表門南側の若草伽藍北柵列の掘り方(南から) 231トレンチ	35
第34図	鏡池東岸の若草伽藍北柵列の掘り方(東から) 233トレンチ	35
第35図	大宝蔵殿西側広場南半のトレンチ遺構図	36
第36図	西院伽藍に伴う柵列 S A 4850(東から) 225トレンチ	37
第37図	大宝蔵殿西側広場の井戸 S E 4853(西北から) 225トレンチ	37
第38図	安養院から晋門院へ(東から) 219トレンチ	40
第39図	観音院前の中世以降の堆積・整地土の分層(東から) 219トレンチ	40
第40図	若草伽藍によって埋め立てられた自然川 S D 2140(西から)	42
第41図	S D 2140の西側に掘られた川 S D 3560。手前は S D 214の西岸。(東から)	42
第42図	若草伽藍西柵列(S D 3555)。上・南側からみた柵列中央	43
第43図	安養院～能石間のトレンチ遺構図	
第44図	S D 2140の東斜面の獣骨(ウマの左側上腕骨など)	44
第45図	東大門から能石まで ①実相院～晋門院(西から) 224トレンチ ②能石～実相院(西から) 251・258トレンチ ③実相院～花園院(東から) 250トレンチ ④弥勒院前(東から) 251トレンチ	45
第46図	S K 3561の全景(西南から) 250トレンチ	46
第47図	上・土壌の北半分(南から)。下・土壌を覆っていた瓦群。	47
第48図	S K 3565の瓦出土状態(西から) 254トレンチ	48
第49図	東院伝法堂北側の調査地全景(上・西から, 下・東から) 217トレンチ	50
第50図	東院伝法堂北側トレンチ東端部細部(上・東から, 下・西から)	51
第51図	東院伝法堂北側の中世井戸。左・S E 2569(南から) 右・S E 2509(西から)	52
第52図	東院の遺構	
第53図	東院伝法堂東側の瓦窯 S Y 2620と S Y 2622(西から) 212トレンチ	53

第54図	瓦窯 S Y 2620の全景（西から）	53
第55図	東院の調査①龍神池西（南から）209トレンチ ②東回廊の東（北から）204トレンチ ③東回廊東南（北東から）205トレンチ ④西回廊西南（北西から）207トレンチ	55
第56図	東院南門の西側南北トレンチ地山面（北から）208トレンチ	56
第57図	東院伝法堂東側南北トレンチ（南から）212トレンチ	56
第57図	東院伝法堂東側南北トレンチ（南から）212トレンチ	56
第58図	東院東回廊東南外の古墳時代溝 S D 2000（北東から）205トレンチ	56
第59図	東院龍神池東の井戸 S E 2590（南から）209トレンチ	57
第60図	東院回廊東南隅外の井戸 S E 2600（南西から）205トレンチ	57
第61図	東院伝法堂基壇北側の大溝 S D 2511（東から）。この溝の南側肩は伝法堂昭和解体修理に伴う調査でその一部が検出されている。	58
第62図	羅漢堂北地区のトレンチ遺構図	59
第63図	聖徳会館北西隅トレンチ遺構図	60
第64図	S D 3560出土の軒瓦	62
第65図	S D 3560埋土出土の平瓦と鴟尾	63
第66図	S K 3565出土の軒丸瓦	64
第67図	あらたに出土した軒瓦	65
第68図	出土の土師器・須恵器・陶硯（アミ目は漆塗）	68
第69図	出土の土師器・須恵器・陶硯	69
第70図	S E 2590の埋め土出土の土師器	71
第71図	S D 3560埋土出土の埴輪	72
第72図	S E 2590出土の土師器	73
第73図	S E 2590出土の仏像納入容器と仏像	74
第74図	出土の塗香器蓋と木製器	75
第75図	S E 2590出土の銅銭	76
第76図	S E 2590出土の仏像納入容器と仏像（実大）	77
第77図	S A 3555の柱根（高さ44cm）	77
第78図	S K 3600出土の地鎮具（X線写真）	77
第79図	S K 3600出土の地鎮具	78
第80図	第213・240トレンチ出土の鞆口	79
第81図	善住院出土の井戸枿材実測図1	81
第82図	善住院出土の井戸枿材実測図2	82
第83図	実相院表門前の石列と瓦溜（東南から）224トレンチ	87
第84図	長谷川輝雄案西院伽藍復元案（単位高麗尺）	92
第85図	$\sqrt{2}$ 開平矩形の性質（服部勝吉氏の論考により作図）	93
第86図	西院回廊現状平面寸法（単位m）	94
第87図	西院伽藍計画支数（単位尺7寸5分を単位とした支数を示す。（ ）内は高麗尺寸法）	95
第88図	飛鳥寺伽藍計画（単位曲尺（ ）内は高麗尺による推定基本計画寸法）	97
第89図	西院伽藍基本計画支数（高麗尺7寸5分を単位とした基本計画支数。（ ）は高麗尺による寸法）	98
第90図	若草伽藍造営計画推定案（高麗尺による推定計画寸法（ ）は高麗尺7寸5分を単位とした支数）	99
第91図	西院伽藍中心部の各建築の方向の振れ	108
第92図	『古今一陽集』原本の礎石図	112
第93図	『寺院院屋敷反別坪割帳』	113
第94図	礎石運搬状況（昭和14年10月撮影）	116
第95図	明治10年ごろの古地図（左側が北）	118
第96図	瓦当文様と玉縁内面	121
第97図	坂田寺の手彫の唐草文軒平瓦	128
第98図	墓室壁画のパルメント文様	129
第99図	若草伽藍の手彫の唐草文軒平瓦	130
第100図	発掘調査位置図	
表		
第1表	出土土師皿法量表	74
第2表	S D 3560出土の丸瓦と平瓦	110
第3表	軒丸瓦計測値と出土点数	123
第4表	軒平瓦計測値と出土点数	124
第5表	軒平瓦分類表1（約 $\frac{1}{8}$ ）	139
第6表	軒平瓦分類表2（約 $\frac{1}{8}$ ）	140
第7表	軒丸瓦分類表（約 $\frac{1}{8}$ ）	141
第8表	昭和55・56年度発掘調査一覧表	142
第9表	昭和57年度発掘調査一覧表	143